

仕向送金 オンラインマニュアル

1.0 はじめに（国・通貨別の注意事項 および [送金目的の英語表記例](#)）

1.1 送金依頼〔画面入力〕

1.2 送金依頼[ファイル登録]

1.3 作成中取引の修正・削除

1.4 取引照会

1.5 承認待ち取引の引戻し

1.6 テンプレート管理

1.0 はじめに

(1)

送金先地域ごとの留意点

A. 中国向け送金の留意点

- ご依頼内容に以下の中国東北3省または北朝鮮の隣接4都市の名称記載がある場合は、北朝鮮関連のお取引ではないことを確認させていただきます。大変お手数ですが、お取引のエビデンス※を添付したうえでご依頼いただきますようお願いいたします。

中国東北3省	
国名	省名
中国	遼寧省 (Liaoning Sheng) 、吉林省 (Jilin Sheng) 、黒竜江省 (Heilongjiang Sheng)

北朝鮮の隣接都市 (エビデンス※必須)	
国名	都市名
中国	丹東 (Dandong) 、延吉 (Yanji) 、琿春 (Hunchun) 、東港 (Donggang)

※ 船荷証券、輸入許可証、原産地証明書、売買契約書など

- 「送金理由」欄には、送金理由に加え、貿易 (TRADE) または貿易外 (NON-TRADE) の区分もご記入ください。貿易 (TRADE) の場合、請求番号 (インボイス番号) もご記入されることをお勧めします。
- 貿易と貿易外の代金は別々にご送金ください。
- 受取人住所は省略せずに入力していただきますようお願いいたします (「省名」の入力が必須です)。正式住所のご登録がされていない場合には、予め「外為管理」の「受益者情報の照会・変更・削除」から受取人住所の修正・変更をお願いします。
- 人民元建て仕向送金は中国当局による規制があるため、お取り扱いできない場合があります。詳しくは外為 WEB サービスご相談窓口へご相談ください。

B. ヨーロッパ向け送金の留意点

ヨーロッパ域内の送金の取扱いには、受取人取扱銀行の「BIC (SWIFT) コード」ならびに「IBAN コード」の入力が必須となっております。「口座番号 (IBAN 等)」には、IBAN コードを入力してください。未入力の場合、資金返却、入金遅延、追加手数料が生じる場合があります。

C. インドネシア向け貿易取引目的の送金の留意点

以下の3点について、「受取人のメッセージ」※欄に必ず入力していただきますようお願いいたします。

- ① 目的コード (「1011」…貿易取引の支払代金)
- ② インボイス番号
- ③ インボイス金額

※ 文字数が多く入りきらない場合は、「金融機関への連絡事項」欄に必ず入力していただきますようお願いいたします。「金融機関への連絡事項」欄にも入りきらない場合は、お手数ですが別紙を作成し、ファイルを添付のうえお手続きいただきますようお願いいたします。

D. UAE (アラブ首長国連邦) 向け送金に関する留意点

UAE 向け送金については、同国中央銀行が制定する「送金目的コード」の入力が義務付けられております。同国内銀行向け海外送金をされる場合には、「送金目的」欄に英字3文字の「送金目的コード」を入力願います。(入力がない場合、追加手数料が請求されたり、着金が遅延することがあります。受取人住所が UAE 国内でも受取銀行が UAE でなければ入力不要です。)

なお、「送金目的コード」は、UAE 中央銀行 (UAE Central Bank) のホームページ内に掲載されている「Purpose Code」一覧をご参照ください (例: 貿易 (輸入) の場合 → 「GDI」)。

(2)

送金通貨ごとの留意点

A. 中国人民元建て送金の留意点

- 中国本土への送金の場合、送金受取人は法人に限られます。中国本土外への送金の場合、日本国内への送金および同一名義人間の外貨預金振替はできません。
- 「CNAPS(シアップス)コード」は入力しないでください。CNAPS コードの入力がある場合は、事前に「外為管理」から「受益者情報」を変更し、CNAPS コードを削除のうえ送金依頼の手続きをお願いします。
- 以下の場合は入金遅延や資金の返却の可能性のあることについてご理解ください。
 - 送金先の口座が海外送金の受取可能な口座ではなかった場合
 - 受取人様から仕向銀行に対し、事前連絡や資料提出などの事前手続きが未済の場合
 - 中国当局による規制
 その他、後日資料のご提出をお願いする場合がありますことについてご理解ください。

B. 一部アジア通貨建て送金の留意点

- インドネシアルピア、フィリピンペソ、インドルピー、台湾ドル、韓国ウォン建て送金をご利用の際は、受付時限が通常と異なる点、および手数料が依頼人負担の場合追加手数料として 1,500 円かかる点について、ご注意とご理解をいただきますようお願いいたします。
 受付時限：送金指定日の2営業日前の 15 時まで
 (なお、適用相場は送金指定日における当行所定の外国為替相場です)

(3)

送金目的の英語表記例について

送金目的欄は、なるべく簡潔に具体的な表示をしていただきますようお願いいたします。
 参考までに、[こちら](#)に送金目的の英語表記例を掲載しておりますのでご活用ください。

1.1 送金依頼〔画面入力〕

(1)

概要

新規の取引を1件ごと個別に依頼できます。
 依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。
 利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくとう便利です。
 テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。

(2)

入力項目詳細

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
—	基本情報				
1	送金指定日	必須	日付 (YYYYMMDD)	—	送金指定日を入力してください。 翌月の応当日（金融機関営業日）まで指定可能です。 ※送金指定日が送金相手国の金融機関休業日にあたる場合も、送金指定日の相場を適用します。
2	お客様整理番号	任意	半角英数記号	33	貴社が社内で管理する際にご利用いただく任意の番号です。
3	送金種類	必須	選択	—	送金種類をラジオボタンで選択してください。 ①海外向電信送金【初期値】 ②国内向電信送金

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
					「国内向電信送金」を選択した場合は、プルダウンから下記いずれかを選択してください。 ②-1 自店送金 ②-2 本支店宛送金 ②-3 国内他行宛送金
—	送金人情報				
4	金融機関名	—	—	—	当行の金融機関名が自動表示されます。（固定表示/変更不可）
5	店名	—	—	—	お客さまのお取引店名が自動表示されます。（固定表示/変更不可）
—	送金金額情報				
6	通貨	必須	選択	—	送金通貨をプルダウンから選択してください。
7	金額	条件付 必須	半角数字	15	送金金額を入力してください。
8	手数料	必須	選択	—	自動的に「手数料別」が選択されます。（「手数料込」を選択することはできません。）
9	海外銀行手数料 負担区分	必須	選択	—	送金先銀行など、海外の銀行で発生する手数料の負担人（送金受取人、またはお客さま）について、ラジオボタンで選択してください。 ①受取人負担【初期値】 ②送金人負担 ※①を選択した場合も、幣行庫の送金手数料はお客様負担となります。
—	支払口座情報				
10	円貨口座	条件付 必須	選択	—	お客様の登録口座がプルダウンに一覧表示されますので、この中から送金代り金の引落口座を選択してください。該当口座が表示されていない場合は、7-110 0120-384-331 までご連絡願います。 【入力条件】 No.6「通貨」、No.12「決済方法」の入力内容に応じて選択してください。（詳細は【補足】をご参照ください。）
11	外貨口座	条件付 必須	選択	—	
—	決済方法情報				
12	決済方法	必須	選択		決済方法をプルダウンから選択してください。 ①直物（スポット）：送金指定日当日の為替レートで送金をおこないます。 ②為替予約：ご成約済みの為替予約レートで送金をおこないます。 ③外貨（外貨払い）：外貨建て送金の代り金を外貨でお支払いいただく場合に選択してください。 ④円建：No.6「通貨」に「JPY」を指定した場合に選択してください。 【入力条件】 No.12「決済方法」とNo.13「金額」（1行目）の入力は必須です。 また、複数の決済条件を組み合わせることで分割決済を行う場合、最大3までの指定が可能です。
13	金額	必須	半角数字	15	決済外貨額を入力してください。 分割決済を行う場合、No.7「金額」で指定した全体金額と、No.13「金額」で指定する各分割金額の合計が一致するよう入力してください。
14	予約番号	条件付 必須	半角英数記号	5	ご成約済の予約番号（当行 REF. NO.）を入力してください。 【入力条件】 No.12「決済方法」に②（為替予約）を選択した場合は必須です。
—	受取人情報				
15	受取人名	必須	半角英数記号	合計 140	送金お受取人の氏名・住所を入力してください。 「受益者情報を表示」ボタンを押すことで、お客さまが事前に登録された受取人情報が一覧表示されますので、この中から選択することもできます。選択すると、以下の項目も併せて自動設定されます。 ・No.17「受取人国名」 ・No.18「受取人国名（本店所在国）」 ・No.19「受取人口座番号（IBAN等）」 ・No.20「BIC（SWIFT）コード」 ・No.21「送金先銀行名」 ・No.22「支店名または支店所在地」 ・No.23「国名」
16	受取人住所				

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
					<ul style="list-style-type: none"> ・No.24「送金目的」 ・No.25「送金理由」
17	受取人国名	必須	選択 半角英数記号	35	お受取人の所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。
18	受取人国名 (本店所在国)	任意	選択 半角英数記号	35	お受取人の本店(本社)所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。
19	受取人口座番号 (IBAN等)	必須	半角英数記号	34	お受取人の口座番号をIBANコードなどで入力してください。 ※IBANコード(International Bank Account Number)とは、銀行口座について、所在国、支店、口座番号を特定するための国際標準です。
—	送金先銀行				
20	BIC(SWIFT)コード	任意	半角英数 (スペース不可)	11	送金先銀行のBIC(SWIFT)コードを8桁または11桁で入力してください。 ※BICコード(Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網(SWIFT)において金融機関を特定するための国際標準です。
21	送金先銀行名	必須	半角英数記号	合計 140	送金先銀行の金融機関名、および支店名(または支店所在地)を入力してください。
22	支店名または 支店所在地				
23	国名	必須	選択 半角英数記号	35	送金先銀行の支店所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。 【入力条件】 No.3「送金種類」が①(海外向電信送金)の場合、「JAPAN」を指定することはできません。(②(国内向電信送金)の場合は「JAPAN」のみ指定可能です。)
24	経由銀行	任意	半角英数記号	140	経由銀行の指定がある場合、銀行名、支店名、および支店所在地を入力してください。
—	送金目的・許可等				
25	送金目的	必須	選択	—	送金目的をブルダウンから選択してください。 ①輸入 ②資本 ③仲介貿易 ⑤その他 「送金目的情報を表示」ボタンを押すことで、お客さまが事前に登録された送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択することもできます。 選択すると、No.26「送金理由」も併せて自動設定されます。
26	送金理由	必須	半角英数 半角記号	22	No.25「送金目的」が①(輸入)、③(仲介貿易)の場合は「具体的な商品名」を、②(資本)、④(その他)の場合は「送金理由」を英語で入力してください。送金目的の英語表記列は、トップページの英語表記列リンクをご確認ください。
27	原産地	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の原産地(国名)を入力してください。 【入力条件】 No.25「送金目的」が①(輸入)、③(仲介貿易)の場合は必須です。
28	船積地(都市名)	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の船積地(都市名(および港・空港名))を入力してください。 【入力条件】 No.25「送金目的」が①(輸入)、③(仲介貿易)の場合は必須です。
29	仕向地(都市名)	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の仕向地(都市名)を入力してください。 【入力条件】 No.25「送金目的」が①(輸入)、③(仲介貿易)の場合は必須です。
30	外国為替及び外国貿易法に基づく許可等	必須	選択	—	外為法により財務省への許可義務が課された送金取引に該当するか否かをラジオボタンで選択してください。 ①不要【初期値】:該当しない場合に選択してください。 ②必要:該当する場合に選択してください。
31	許可日付	条件付 必須	日付 (YYYYMMDD)	—	許可義務がある場合、許可を得た日付を入力してください。 【入力条件】 No.30「外国為替及び外国貿易法に基づく許可等」が②(必要)の場合は必須です。
32	許可番号	条件付 必須	半角英数記号	20	許可義務がある場合、許可番号を入力してください。 【入力条件】 No.30「外国為替及び外国貿易法に基づく許可等」が②(必要)の場合は必

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
					須です。
—	メッセージ				
33	受取人へのメッセージ	任意	半角英数記号	140	受取人へのメッセージを入力してください。（受取人に通知されます）
—	金融機関への連絡事項				
34	連絡事項	任意	漢字 全角かな 全角半角カナ 全角半角英数 全角半角記号	150	全/半角にかかわらず最大 150 桁入力できます。 当行への連絡事項を入力してください。
—	添付ファイル				
35	添付ファイル	任意	-	-	お取引のお申込みにあたり、必要な書類（PDF 形式ファイル）を添付してください。送金理由等を示す各種書類（ 契約書、請求書 Invoice、船荷証券、原産地証明書 など）がある場合は、PDF 形式ファイル（ファイル名は 50 桁以内、サイズは 5MB 以内）で登録（添付願います）。 なお、送金情報に、 ご利用ガイド 20～21 ページ【承諾事項】 に記載された「 品目 」または「 都市 」が含まれる場合は、 必ず登録（添付） してください。

(3)

便利機能

No.	ボタン名	機能説明
1	テンプレート読込	お客さまがあらかじめ登録したテンプレート（よくある取引の内容を登録した雛形）を読み込むことで、入力の手間を省くことができます。
2	一時保存 ▶	入力を一時中断して保存することができます。中断した取引は作成中取引一覧画面より選択し再開することができます。
3	申込書印刷	申込書を PDF 形式ファイルで印刷できます。
4	テンプレートの保存へ ▶	よくある取引の内容を、テンプレート（雛形）として登録することができます。

(4)

メール通知

本操作が完了した際、以下の宛先にメールでお知らせします。

No.	承認パターン	通知宛先				
		依頼者	一次承認者	最終承認者	承認者	全取引照会 権限者
1	承認なし	○	—	—	—	○
2	シングル承認	○	—	—	○	—
3	ダブル承認	○	○	—	—	—

(5)

依頼操作完了時の注意事項

お客様の承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、本操作が完了した際以下のメッセージが表示されます。

本操作で作成されたお取引はお客様社内承認待ちの状態となっており、当行へのお申込はまだ完了していません。

引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作を依頼してください。

承認パターンが承認なしの場合は、本操作で当行へのお申込みが完了します。（メッセージも表示されません。）

メッセージ：

<注意>金融機関への送信は完了していません。

引き続き、内容確認画面で指定した承認者にご連絡していただき、指定した承認者による取引の承認を行ってください。

(5)

(補足) 通貨・決済方法・入力口座の指定方法について

通貨 (No.6)	入力項目				支払口座情報		指定可否	説明
	決済方法 (No.12)				円貨口座 (No.10)	外貨口座 (No.11)		
	直物	為替 予約	外貨	円建				
JPY	○	-	-	-	-	-	×	円建て送金の場合、決済方法に「円建」以外を指定することはできません。
	-	○	-	-	-	-	×	
	-	-	○	-	-	-	×	
	-	-	-	○	○ (JPY)	-	○	円建て送金の代り金を円預金からお支払いいただく場合、「円貨口座」に円預金口座を指定してください。
					-	○ (JPY)	○	非居住者のお客さまは「外貨口座」に非居住者円預金口座を指定してください。
					-	○ (外貨)	×	円建て送金の代り金を外貨でお支払いいただくことはできません。
外貨	-	-	-	○	-	-	×	外貨建て送金の場合、決済方法に「円建」を指定することはできません。
	○	-	-	-	○ (JPY)	-	○	外貨建て送金の代り金を円貨でお支払いいただく場合、「円貨口座」に円預金口座を指定してください。
					-	○ (JPY)	○	非居住者のお客さまは「外貨口座」に非居住者円預金口座を指定してください。
					-	○ (外貨)	×	決済方法に「直物」を選択した場合、送金代り金を外貨でお支払いいただくことはできません。
	-	○	-	-	○ (JPY)	-	○	外貨建て送金の代り金を円貨でお支払いいただく場合、「円貨口座」に円預金口座を指定してください。
					-	○ (JPY)	○	非居住者のお客さまは「外貨口座」に非居住者円預金口座を指定してください。
					-	○ (外貨)	×	決済方法に「為替予約」を選択した場合、送金代り金を外貨でお支払いいただくことはできません。
	-	-	○	-	○ (JPY)	-	×	決済方法に「外貨」を選択した場合、送金代り金を円貨でお支払いいただくことはできません。
					-	○ (JPY)	×	
					-	-	○	-

[TOP ^](#)

1.2 送金依頼[ファイル登録]

(1)

概要

お客さま社内システムなどで作成された全銀形式のファイルを取り込むことで、複数の取引をまとめて依頼できますが、一部の項目は全銀形式ファイルに存在しないため、画面から補正入力を行う必要があります。

また、ファイル内容に誤りがあった場合には修正入力を行います。修正時の入力項目は、送金依頼[画面入力]時の入力項目詳細と同様です。

ファイル作成時には、以下の事項をご確認ください。

No.	ファイル登録条件	説明
1	ファイル名	50 桁以内（拡張子含む）としてください。
2	拡張子	「.txt」としてください。
3	フォーマット	全銀形式のフォーマットで作成してください。指定のフォーマット通りのデータではない場合、取り込みできませんのでご注意ください。
4	最大取引件数	1 ファイルにつき、50 件となります。50 件を超える場合は、取り込めませんのでご注意ください。

(2)

メール通知

本操作が完了した際、以下の宛先にメールでお知らせします。

No.	承認パターン	通知宛先				
		依頼者	一次承認者	最終承認者	承認者	全取引照会権限者
1	承認なし	○	—	—	—	○
2	シングル承認	○	—	—	○	—
3	ダブル承認	○	○	—	—	—

1.3 作成中取引の修正・削除

(1)

概要

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や当行が返却（差戻し）を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。

修正時の入力項目は、送金依頼[画面入力]時の入力項目詳細と同様です。

(2)

修正・削除対象取引

ご自身が作成した以下のステータスに対する取引について修正・削除が可能です。

No.	ステータス	説明
1	保存中	ご自身により一時保存した取引
2	引戻済み	ご自身が承認依頼後、引戻した取引（承認前）
3	差戻済み	承認者より差戻された取引
4	返却済み	当行により返却された取引

(3)

メール通知

本操作が完了した際、以下の宛先にメールでお知らせします。

No.	承認パターン	通知宛先				
		依頼者	一次承認者	最終承認者	承認者	全取引照会権限者
1	承認なし	○	—	—	—	○
2	シングル承認	○	—	—	○	—
3	ダブル承認	○	○	—	—	—

1.4 取引照会

(1)

概要

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を照会することができます。
ご依頼内容や取引状況のほか、当行での取引結果（計算書）を確認することができます。
送金指定日が1年前までの取引が照会可能で、最大1,000件までの取引が一覧に表示されます。
なお、全取引照会の権限を保有する場合は、ご自身以外の取引も照会することができます。

(2)

照会対象取引

以下のステータスの取引が照会可能です。

No.	ステータス	説明
1	承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
2	一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
3	最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
4	差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
5	引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し（取下げ）を行った状態
6	返却済み	お取扱不可となり、当行からお客さまに取引の返却（差戻し）を行った状態
7	申込済み	当行へのお申込みが完了した状態
8	受付中	当行でお取引を受け付けた状態
9	処理済み	当行での処理が完了した状態

(3)

便利機能

No.	ボタン名	機能説明
1	申込書印刷	選択した取引の申込書をPDF形式ファイルで最大100件を同時に印刷できます。
2	決済明細印刷	選択した取引の決済明細(計算書)をPDF形式ファイルで最大100件を同時に印刷できます。
3	申込ファイル取得	選択した取引の申込書をCSV形式ファイルで最大100件を同時に取得できます。
4	決済明細ファイル取得	選択した取引の決済明細(計算書)をCSV形式ファイルで最大100件を同時に取得できます。
5	決済明細(全銀フォーマット)取得	選択した取引の決済明細(計算書)を全銀形式ファイルで最大100件を同時に取得できます。
6	一覧印刷	検索結果の一覧をPDF形式ファイルで最大1000件を同時に印刷できます。
7	テンプレートの保存へ▶	よくある取引の内容を、テンプレート(雛形)として登録することができます。
8	複写作成▶	照会内容を複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。
9	再表示	並び順を変更し再表示された場合、再表示後の順序でファイルに出力されます。

[TOP](#) ^

1.5 承認待ち取引の引戻し

(1)

概要

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し（取下げ）を行うことができます。
引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。

(2)

引戻し対象取引

ご自身が作成した以下のステータスに対する取引について引戻しが可能です。

No.	ステータス	説明
1	承認待ち	シングル承認の場合に、承認待ちとなっている取引
2	一次承認待ち	ダブル承認の場合に、一次承認待ちとなっている取引
3	最終承認待ち	ダブル承認の場合に、最終承認待ちとなっている取引

(3)

メール通知

本操作が完了した際、以下の宛先にメールでお知らせします。

No.	承認パターン	通知宛先				
		依頼者	一次承認者	最終承認者	承認者	全取引照会 権限者
1	シングル承認	—	—	—	○	—
2	ダブル承認	—	○	○※	—	—

※一次承認後に引戻した場合は最終承認者にも通知します。

1.6 テンプレート管理

(1)

概要

定型的な取引の依頼内容をテンプレート（雛形）として事前に登録することができます。登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

(2)

テンプレート登録可能項目

テンプレート登録時の入力項目は、以下の項目を除いて送金依頼[画面入力]時の入力項目詳細と同様です。

No.	項目	項目名
1	金額	No.9「金額」、No.16「金額」、No.35「許可番号」
2	日付	No.1「送金指定日」、No.34「許可日付」

(3)

テンプレート保存可能件数

1,000 件までテンプレート保存が可能です。